青森県弘前市　岩木観光施設事業特別会計
経営健全化計画完了報告（要旨）

## 1　経営健全化計画の平成27年度実施状況

### 1　計画と具体的な措置の状況

・料金体系の見直しについては、検討の結果、現状維持。
・入込客数については、雪不足によりオープンが遅れ、営業期間は６日間短くなったものの、シーズン終盤までゲレンデコンディションが良かったことや、満19歳の方のリフト料金を無料とする「雪マジ！19」への参加をはじめとする魅力的な商品及びサービスの充実を図ったこと、近隣スキー場の雪不足による早期終了により、スキー客が増加したものと考えられる。
・収入額は前年に比べ増加し、平成27年度は最終的に残額を０とするため、収支差額145,481千円を一般会計から繰入れした。
・大規模改修については、経費支出の平準化と軽減を図るため、計画的なメンテナンススケジュールを組んで、経費支出の平準化と軽減を図った。
・指定管理内容の検討については、平成22年度から見直しを実施。

### 2　資金不足額解消の状況

（単位：千円）

| 区分＼年度 | 計画初年度の前年度 | 計画初年度（平成21年度） | 平成22年度（第２年度） | 平成23年度（第３年度） | 平成24年度（第４年度） | 平成25年度（第５年度） | 平成26年度（第６年度） | 平成27年度（第７年度） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 当初計画　A | | 10,994 | 9,261 | 118,379 | 131,947 | 131,947 | 131,947 | 130,272 |
| 解消実績額　B | | 6,793 | 11,443 | 162,996 | 131,096 | 126,801 | 126,305 | 99,313 |
| 現在計画　C | | — | — | — | — | — | — | 99,313 |
| Ｂ－Ａ又はＣ－Ａ | | △ 4,201 | 2,182 | 44,617 | △ 851 | △ 5,146 | △ 5,642 | △ 30,959 |
| 資金不足額 | 664,747 | 657,954 | 646,511 | 483,515 | 352,419 | 225,618 | 99,313 | — |

### 3　資金不足比率の状況

（単位：％）

| 資金不足比率＼年度 | 計画初年度の前年度 | 計画初年度（平成21年度） | | 平成22年度（第２年度） | | 平成23年度（第３年度） | | 平成24年度（第４年度） | | 平成25年度（第５年度） | | 平成26年度（第６年度） | | 平成27年度（第７年度）※計画最終年度 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 実績値 | 計画値 | 実績値 | 計画値 | 実績値 | 計画値 | 実績値 | 計画値 | 実績値 | 計画値 | 実績値 | 計画値 | 実績値 | 計画値 | 実績値 |
| 資金不足比率 | 1,879.4 | 1,789.4 | 2,106.3 | 1,815.4 | 1,955.2 | 1,482.0 | 1,430.8 | 1,110.3 | 1,083.2 | 738.6 | 687.3 | 366.9 | 296.2 | — | — |

### 4　その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

・弘前市内の４スキー場のあり方等について、庁内関係課による検討会議で方針を決定。
・平成27年度末での経営健全化計画による資金不足の解消をもって、観光施設から社会体育施設へ変更した。

## 2　今後の公営企業の経営の方針

平成27年度末での経営健全化計画における資金不足の解消により、観光施設から社会体育施設への変更（特別会計から一般会計へ予算計上）に伴い、所管課を文化スポーツ振興課へ移管し、市民を主体とした集客やスキー振興を図りながら、営業を継続していくこととしている。